

弟子屈2022

てしかが

特集 第6次弟子屈町 総合計画を策定

(2~3ページ)

今月のクリップ

- 令和4年度町政執行方針……………4
- 令和4年度教育行政方針……………8
- 令和4年度弟子屈町予算の概要……………12
- 卒業式・卒園式……………22
- 地域おこし協力隊活動報告会……………24



毎月1回発行
発行/弟子屈町
編集/まちづくり政策課
☎ 482-2913 fax 482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1



日々の活動
発信中!

地域おこし協力隊
Instagram (インスタグラム)
#teshikagram



地域おこし協力隊
facebook (フェイスブック)
<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/>

町民皆さんの視点を活かしたプロモーション力をアップ!

地域おこし協力隊の井出千穂です。観光プロモーション・マーケティング活動支援員として活動しています。

昨年5月の着任以来、アウトドアガイド、シヨップオーナー、宿泊施設の方々など、たくさんの方とお話しして、弟子屈町の魅力を伝えてもらいました。カヌー、ロングトレイル、アカエゾマツ、硫黄山、などなど。私の中で、日々バージョンアップされる弟子屈町の魅力を、摩周湖観光協会のSNSを中心に発信しています。

特に深く関わってきたのが、川湯温泉。観光協会の仕事で「新しい湯治のススメ 川湯温泉ブランド化事業」に携わっていましたが、関連する方々取材するたびに、印象的なコメントに感銘を受けています。

最初に惹きつけられたのは、阿寒摩周国立公園川湯地域運営協会・宮崎健一さんが教えてくれた「温泉川を(ゴミを捨てる川から眺める川へ)というキャッチフレーズ。続いては、川湯温泉手ぬぐいMAPとKAWAYU、STAMPSを作成してくれた、片瀬自然ガイド事務所・片瀬志誠さんの「温泉街の中だけでなく、少し外にも目を向けて、周りの自

然の豊かさにも気づいてもらいたい」というメッセージ。これらのコメントは、その後のプロモーションで大いに活用させてもらいました。そしてもうひとつ、てしかがトレイルクラブ・土屋重敏さんが硫黄山の麓を散策しながら語ってくれた、屈斜路カルデラの魅力。この中にあると、地球は生きていて、少しずつ動きながら作られているのを感じるので、すーっとコメント。これぞ、国立公園!このエリアの素晴らしさを再認識しました。

弟子屈町に暮らし、この地を大切に思う人々の話から、プロモーションのヒントが次々と湧いてきます。

昨年11月にエントリーした温泉総選挙2021は、皆さんの応援投票のおかげで、絶景部門全国第5位にランクイン。現在は北海道遺産第4回選定に向けて、「硫黄山から続く川湯温泉」を申請中です。

他にも、屈斜路湖、摩周湖、町内に広がる数々の森。弟子屈町の魅力は無限大。引き続きたくさんの方とお話ししながら、プロモーションのアイデアを探っていきたく思いますので、どうぞよろしくお願います。



販売された川湯温泉手ぬぐいMAP

寄附ありがとうございました

今月の表紙



3月15日に行われた「弟子屈中学校卒業式」での1コマ。保護者の拍手で見送られました。(関連記事22ページ)

□浦地 緑 様(美里1)

▼現金 10万円

●亡義母(アヤ子)が生前町にお世話になったお礼として、福祉に活用してほしい。

□札木 正治 様(中央1)

▼現金 10万円

●亡母(静子)が倅和園にお世話になったお礼として、倅和園で活用してほしい。

□シバレルラリー2022 様

▼現金 2万円

●シバレルラリーイベント開催のお礼として、新型コロナウイルス感染症対策に活用してほしい。

□ふるさと納税 3千592件

▼現金合計 6千337万9千円



人のつぎ 2月末現在

人口計	6,833人 (プラス2)
男	3,292人 (プラス6)
女	3,541人 (マイナス4)
世帯数	3,805世帯(プラス1)

お誕生おめでとうございます

- 中本 琉葵ちゃん(男)聖也(朝日1)
- 石田 真菜ちゃん(女)克敬(美里2)
- 宝田 知花ちゃん(女)大輔(湯の島1)
- 岩本 風桜ちゃん(女)遼平(鈴蘭4)
- 伊藤 檀ちゃん(男)雄大(川湯温泉6)
- 平岡 孜悠ちゃん(男)琢磨(字窪窪原野)

お悔やみ申し上げます

- 浦地アヤ子さん(105歳 美里1)
- 河江 静子さん(74歳 泉2)
- 山名田シズエさん(93歳 字鶴原野)

編集後記

▼昨年度もさまざまな取材へ行かせていただきました。取材などにご協力いただいた皆さんに感謝します。今年度も広報を担当させていただきますことになりましたので、気を引き締めて頑張ります。よろしくお願います。(大井)

▼私事ですが、人事異動により3月で広報担当から離れることになりました。広報でしかがの編集をするようになり5年、入学式などの取材のお手伝いを含めると8年間担当させていただきました。取材の際は、いつも快くご協力いただき、長い間ほんとうにありがとうございました。担当は変わりますが、引き続き「広報でしかが」をよろしくお願います!(鶴田)

※お誕生、お悔やみは、2/1~2/28に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。